

『こんラーメンうまかね!』

『こころへんのラーメンはいつぱい食べた
とやけど、こん店は知らんかったとよ!』

『そりゃあよかった、ここは
おじさんの行きつけのラーメン屋でね
店長とは知り合いなんだ』

『ごちそうさまー!!
こげんうまか店教えてくれて
ありがとうね』



『それはそうと、
こがねちゃんだっけ
まだ時間ある?
もう一軒おすすめの
所があるんだ』

『まだ教えてくれると?
まだ19時やけん
よかよー!』

『そっか!じゃあ食休みでゆっくり歩きながら
向かおうかね、そんなに遠くないよ』

『ばり楽しみっ!
ごちそうさま!』





『こがねちゃんよく見たら陥没乳首なんだね
オナニーする時とか、出てきた乳首いっばいじってるのかな?』



『こんな恥ずかしがり屋の
ちくびちゃんは……
こうして……』



ほっほっほっ
ちくちく……
ふっふっ……おっ

『こうだろ!!』



『乳首がスイッチなのかこがねちゃんは
こんなとろけた顔しやがって
完全にスイッチはいったなこりや』



あ
あうあう

おまんこ
おまんこ
おまんこ

「おーおーすげえまんこ顔w
ザーメンほしくて
たまんねえって顔してるな」



「なんだスイッチはいるとまんこまで
締まるのかよ
さっきよりもきつきた」



「こらこらっそんな
むしやぶりついたら
口で出ちまうだるっ
尻こっちむけて」



「奥のほう人念に突いてやると
いい声で鳴くな
おら、着床させる気で射精すからな
しっかりまんと締めとけよっ」





5時間後

「もう10発以上は射精でると思うけどっ
全然おさまらねえッ
このオナホール最高に気持ちいいわ
しっかりおじさんの赤ちゃん産んでね」



『ごちそうさま』











